

平成23年度 事業報告書

財団法人川崎市文化財団が平成23年度に実施した事業は次のとおりです。

I 財団本部事業

1 文化事業

(1) 文化振興事業

① 文化情報誌「かわさきアートニュース」の発行

発行部数 毎月 3, 500部

掲載内容 市内の美術館・ギャラリーの展覧会情報及び文化財団が実施する催し物情報等

配布場所 区役所、市民館、ギャラリー等

② 芸能サロンの開催 「狂言を楽しもう」

日 時 平成24年1月14日(土) 14:00開演

会 場 川崎能楽堂

入場者数 148人

入 場 料 3, 000円

公演内容 狂言師野村万蔵による、解説と公演

出 演 者 野村万蔵、野村扇丞、野村太一郎、山下浩一郎

演 目 さどぎつね 「佐渡狐」 ねおんぎょく 「寝音曲」

③ 第19回かわさき市民アンデパンダン展

開催期間 平成23年7月5日(火)から7月17日(日)まで

募集期間 平成23年4月25日(月)から5月31日(火)まで

会 場 アートガーデンかわさき

出 展 数 285点

入場者数 1, 313人

④ 第35回かわさき演劇まつり

公 演 名 「カモメに飛ぶことを教えた猫」

開 催 日 平成23年7月23日(土) 14:00 / 18:30
平成23年7月24日(日) 14:00

会 場 多摩市民館大ホール

入 場 料 大人：1500円／高校生以下：1000円
入 場 者 1, 107人

⑤ 第21回 夏休み能楽体験・鑑賞教室の開催

夏休みに、わが国固有の伝統文化である能について、その歴史や見どころをわかりやすく解説し、能楽器に触れ、音を出したり、能舞台に上がり仕舞などの体験をする。また、講師による能公演を鑑賞する。

1日目 「能」のお話と子どもによる仕舞

平成23年7月27日(水) 13:00～15:00

初心者向けの能のお話(観世流能楽師 鵜澤 光)を聞き、その後、子供たちによる仕舞を鑑賞する。

2日目 「能」の体験教室

平成23年7月28日(木) 10:00～(午前の部)
13:30～(午後の部)

仕舞・謡・笛・小鼓・大鼓・太鼓の実技の体験

講師 仕舞・謡 鵜澤 久(観世流シテ方)

笛 内潟 慶三(森田流笛方)

小鼓 鳥山 直也(観世流小鼓方)

大鼓 佃 良太郎(高安流大鼓方)

太鼓 徳田 宗久(観世流太鼓方)

3日目 「能」の鑑賞教室

平成23年7月31日(日) 12:15

講師による演能を鑑賞。終演後に能楽師と参加者との質疑応答。

演 目 ^{はごろも}「羽衣」和合之舞

出 演 鵜澤 久(観世流鍔仙会)ほか

参加人数 56人(うち子ども 33人)

「羽衣」鑑賞のみ参加 86人

計 142人

参加費 2,500円(鑑賞のみ2,000円)

⑥ 能楽教室の開催

内 容 謡曲、仕舞、笛の能楽講座

回 数 101回開催

参加人数 約1,000人

講 師 角当 行雄 (観世流梅若会) 謡曲、仕舞

鵜澤 久 (観世流鍔仙会) 謡曲、仕舞

東川 光夫 (宝生流) 謡曲、仕舞

藤田 朝太郎 (一噌流) 笛

⑦ 歴史文化事業

ア 既存歴史ガイドパネルの点検、補修を行う。

イ 歴史ガイド特別見学会「日枝神社と大楽院」の開催

1300年ほど前の平安時代の初めに創建された日枝神社と山王社（現 日枝神社）の神宮寺を務めていた大楽院を訪ね専門家による講義及び見学会を開催する。

開催日 平成24年3月31日（土）

講義 14:00～14:50

講師 久保田昌希（駒澤大学教授）

会場 日枝神社 山王会館

現地見学 15:00～16:30

日枝神社（本殿等）、大楽院（木造釈迦如来座像等）

参加人員 51人

参加費 500円

（2）芸術文化事業

① 川崎市定期能（能・狂言）の開催

ア 普及狂言（川崎しんゆり芸術祭公演）

大蔵流狂言山本家「狂言を楽しむ」

開催日 平成23年5月3日（火・祝）

演目内容解説 馬場あき子

狂言 「にわとりむこ鶏 聳」 「すおうおとし素袍落」 「よびこえ呼声」

出演 山本東次郎、山本則俊 他

入場料 3,500円

入場者 310人

イ 第93回川崎市定期能（若手能）

開催日 平成23年7月17日（日）

第1部 能 「は半 しとみ薨」 友枝雄人 他

狂言 「なとりがわ名取川」 山本則重 他

第2部 能 「とおる融」 狩野了一 他

狂言 「かまばら鎌腹」 山本則秀 他

入場料 4,000円

入場者 269人

ウ 川崎能楽堂 狂言全集 第3回

開催日 平成23年10月15日（土）

狂言 「ふたりだいみょう二人大名」 山本 則重 他

狂言 「^ふ ^せ ^{ない} ^き ^{ょう} 経」 山本東次郎 他
狂言 「福の神」 山本 則俊 他
狂言のお話 山本東次郎 他
入 場 料 3, 0 0 0 円
入 場 者 1 4 8 人

エ 第94回川崎市定期能（観世流梅若会）

開催日 平成23年12月10日（土）

第1部 能 「^ゆ ^や 熊野」 角当行雄 他

狂言 「^は ^ぎ ^だ ^い ^み ^{ょう} 萩大名」 三宅右近 他

第2部 能 「^{てん} ^こ 天鼓」 梅若玄祥（前シテ）
角当直隆（後シテ）

狂言 「^た ^ち ^う ^ば 太刀奪」 三宅右矩 他

入 場 料 4, 0 0 0 円

入 場 者 2 4 2 人

オ 第95回川崎市定期能（観世流鍬仙会）

開催日 平成24年3月24日（土）

第1部 能 「^せ ^み ^{まる} 蟬丸」 替之型 鵜澤久、鵜澤光 他

狂言 「^ふ ^ね 舟ふな」 三宅右近 他

第2部 能 「^か ^す ^が ^り ^ゆ ^う ^じ ^ん 春日龍神」 観世鍬之丞 他

狂言 「^な ^り ^あ ^が 成上り」 三宅近成 他

入 場 料 4, 0 0 0 円

入 場 者 2 9 1 人

◆ 演目等について解説する事前講座を開催

開催日 平成24年3月17日（土） 14：00開始

講師 表きよし（国士舘大学教授）

鵜澤 久、鵜澤 光

入 場 料 無料（但し、95回定期能チケット購入者対象）

入 場 者 100人

② 川崎郷土・市民劇の開催「枳形城 落日の舞い」

日 時	平成23年5月6日(金)	18:30
	5月7日(土) / 8日	14:00
	5月20日(金)	18:30
	5月21日(土)	14:00
会 場	多摩市民館(5月6日~8日)	
	川崎市教育文化会館(5月20日、21日)	
公演内容	川崎の歴史や歴史上の人物を取り上げた創作劇。 12~13世紀の川崎において、鎌倉幕府の御家人として活躍した稲毛三郎重成の愛と葛藤の秘話。	
出演者	市内の劇団、演劇人、市民からの公募	
入 場 料	大人: 2,500円(当日: 3,000円) 学生以下: 1,000円	
入 場 者	3,826枚	

③ アートガーデンかわさき企画展の開催(共同開催を含む)

ア 「400年の二ヶ領用水展」

川崎区誌研究会及び川崎図書館と共催

期間 平成24年1月24日(火)~1月29日(日) 6日間

入場者総数 458人 入場料 無料

イ アートガーデン共同開催企画展

市民の創造的な文化活動を支援するため、芸術作品等の発表の場を提供し、市民が鑑賞できる事業を共同で開催する。

「かわさき平和美術展」	(8月)
「川崎美術協会展」	(10月)
「川崎市書道連盟展」	(11月)
「川崎区文化協会美術展」	(11月)
「川崎市立高等学校合同芸術祭」	(1月)
「東京ガラス工芸研究所卒業・終了制作展」	(2月)
「川崎ガラス工芸作家教室展」	(3月)
「かわさき市民芸術祭」	(3月)

(3) 文化施設運営事業

① 川崎能楽堂の供用

利用件数	181件
内訳 能楽団体	26件
謡・仕舞	16件
謡	10件
各種団体	30件
三曲(箏、三弦、尺八) 邦楽(小唄、長唄ほか)	18件
舞踊	3件
民謡・詩吟ほか	3件

演芸・洋楽ほか	3件
その他（講演等）	3件
財団主催及び共催事業	125件
定期能・狂言	8件
こども能楽体験教室	3件
子供能楽教室	13件
能楽教室	101件

② アートガーデンかわさきの供用

川崎駅前タワーリバーク3階のアートギャラリーの管理運営を行う。

利用期間	火曜日から日曜日の6日間 (年末年始、点検日等、全館休館日を除く)	
利用時間	午前10時から午後7時まで	
利用形態	川崎市文化財団主催事業	4件
	全室利用	3件
	第1展示室利用	0件
	第2展示室利用	0件
	第3展示室利用	1件
	一般利用	74件
	全室利用	20件
	第1+第2展示室利用	5件
	第2+第3展示室利用	4件
	第1展示室利用	16件
	第2展示室利用	14件
	第3展示室利用	15件

利用率	利用可能件数	各室49件(利用期間は週単位)	
	第1展示室利用	44/49件	89.8%
	第2展示室利用	46/49件	93.9%
	第3展示室利用	43/49件	89.8%
	平均		91.2%
入場者数	44,224人		

③ ラゾーナ川崎プラザソルの供用

ラゾーナ川崎プラザ5階の多目的小ホールの管理運営を行う。

利用期間	年中無休（点検日及び全館休館日を除く）		
利用時間	午前10時から午後10時まで		
利用日数	258日		
利用件数	ホール利用 785件		
利用率	利用可能件数	978件	1日を3区分(午前・午後・夜間)
	利用可能日数	326日	
	利用件数/利用可能件数	80.3%	

入場者数 35,924人

④ 新百合トウエンティワンホールの供用及び自主事業

ア 新百合トウエンティワン地下2階の多目的ホール、会議室等の管理運営を行い、芸術文化施設としての活用を図る。

利用期間 年中無休（年末年始、点検日等を除く）

利用時間 午前9時から午後9時まで

利用率

・多目的ホール	84.8%
・第1会議室	50.6%
・第2会議室	54.7%
・第1研修室	47.8%
・第2研修室	48.7%
・第3研修室	38.4%
・控室1A（練習室A）	37.7%
・控室1B（練習室B）	36.6%
・控室2	60.4%

イ 自主事業

・「飛天の調べ」コンサート

平成23年11月3日（木・祝）

入場料 大人3,000円 小中高生 1,000円

入場者数 356人

(4) 川崎・しんゆり芸術祭事業

①川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）2011の開催

期間 平成23年4月29日（金・祝）～5月8日（日）の10日間

会場 新百合ヶ丘駅周辺のホール等

公演数 26演目 35公演

総入場者数 約22,800人

ホール入場者数 約14,400人（ホール席数の約79%）

公演以外の入場者数 約8,400人

・映画	約1,600人
・アート市	約2,500人
・子ども広場	約2,500人
・その他（こども狂言教室ほか）	約1,800人

公演演目

◆昭和音楽大学（テアトロ・ジューリオ・シウリ、コホーレ、スタジオ・リエ、スタジオ・ブリオ）

- ・神奈川フィルハーモニー管弦楽団
- ・ホリヤンと遊ぼう！ 親子で楽しむコンサート
- ・KAN×昭和音楽大学管弦楽団

- ・藤原歌劇団オペラ「ルチア」
- ・オペラ公開ゲネプロ
- ・東京交響楽団弦楽四重奏「古典からラテン」
- ・詩とお話のあるコンサート「まどみちお讚」
- ・F r e s hピアノ・コンサート
- ・小川典子リサイタル
- ・松岡直也“Play 4 you” 59周年記念
- ・守屋純子カルテット&平賀マリカ
- ・J i s o n gコンサート
- ・梶原順&本田雅人 with B A N D
- ・ミュージカル「ねこはしる」
- ・山猫合奏団「オツベルと象」
- ◆麻生市民館ホール
 - ・劇団飛行船マスクレイ「ピノッキオ」
 - ・和太鼓「梵天」
 - ・「こどものための狂言教室」発表会
 - ・「狂言を楽しむ」大蔵流狂言 山本家
 - ・劇団民藝 十二月一下宿屋「4丁目ハウス」ー
- ◆川崎市アートセンター（アルテリオ小劇場、アルテリオ映像館）
 - ・勅使河原三郎新作ダンス公演「サブロ・フラグメンツ」
 - ・今村昌平・川島雄三・浦山桐郎作品特集
- ◆新百合トエンティワンホール
 - ・落語・名人+近未来の名人会
 - ・アルテリッカ演芸座「子ども寄席」
 - ・アルテリッカ演芸座「アルテリッカ寄席」
 - ・マセキライブ@しんゆり 2011
- ◆多摩市民館ホール
 - ・川崎郷土・市民劇「枳形城 落日の舞い」

関連イベント（プレイベントほか）

- ◆しんゆりジルベスタ ガラコンサート
昭和音楽大学アト・ジ・リオ・ショウ 12月31日
- ◆アルテリッカ新ゆり美術展
新百合トエンティワンホール 2月28日～3月6日
- ◆畠山美由紀ルーツ・ライブ「昭和歌謡曲ナイト」
川崎市アートセンター 4月16日
- ◆日本映画大学 開学記念イベント 「小沢昭一と映画と音楽と」
昭和音楽大学アト・ジ・リオ・ショウ 4月23日
- ◆劇団民藝 アンネの日記 公開稽古
川崎市アートセンター 4月24日
- ◆麻生区内保育園児の絵画展示
新百合トエンティワンホール ギャラリー 4月26日～5月9日

◆こども狂言教室の開催

平成23年12月10日～平成24年3月31日

全12回

参加者数 24人

会場 新百合トウエンティワンホール

◆アート講座の開催

平成23年10月8日(土)～平成24年3月24日(土) 全11回

参加総数 158人

会場 昭和音楽大学校南校舎、川崎市アートセンターアルテリオ小劇場、テアトロ・ジーリオ・ショウワ、日本映画学校他

東日本大震災復興支援募金の実施

募金総額約153万円を実行委員会から川崎市長へ寄附

②川崎・しんゆり芸術祭2012(アルテリッカしんゆり)準備事業

ア 川崎・しんゆり芸術祭2012実行委員会の開催

川崎・しんゆり芸術祭2012(2012.4.27～2012.5.6)実施
に向けて計4回の開催

イ その他

企画会議の開催など